

お知らせ

2021年3月30日
九州電力株式会社

玄海及び川内原子力発電所の2021年度新燃料等輸送計画をお知らせします

2021年度の新燃料、使用済燃料及び低レベル放射性廃棄物の輸送計画について、下記のとおりお知らせします。

記

1. 新燃料（搬出）

発電所名	号機	輸送数量	輸送時期	搬出先
玄海	2号機	36体	第2四半期	米国フラマトム社 リッチランド工場
	1号機	36体	第4四半期	
	2号機	36体		
川内	—	なし	—	—

玄海1, 2号機に貯蔵中の新燃料について、燃料集合体中のウランを当社で再利用するため、海外の燃料成型加工工場へ搬出します。

なお、2021年度の新燃料の受け入れはありません。

2. 使用済燃料（搬出）

なし

3. 低レベル放射性廃棄物（搬出）

発電所名	輸送数量	輸送時期	搬出先
玄海	輸送容器215個 (ドラム缶1,384本)	2022年2月	日本原燃(株) 低レベル放射性廃棄物 埋設センター
川内	なし	—	—

注) 現時点での計画であり、今後変更になる可能性があります。

(参考)

- ・使用済燃料
原子炉内での燃焼（核分裂）を終え、使用済みとなった燃料
- ・低レベル放射性廃棄物
原子力発電所の放射線管理区域内で発生した、放射能レベルの低い、金属片や廃液等の廃棄物をモルタル等で固化し、ドラム缶に収納したもの

以上



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九電グループの思いです。